



春の理科フェス 授業講座 科学お楽しみ広場

主催 科学教育研究協議会長野・山梨支部
後援 佐久市教育委員会

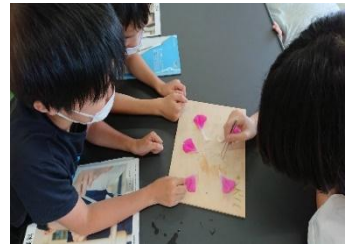
理科って楽しいじゃん

子どもも 教師も 楽しめる授業づくり

会場 佐久市立東小学校
長野県佐久市志賀6128-1

日時 2025年5月18日(日)

12:45~16:15 (子ども向け科学お楽しみ広場 10:30 開始)



日程

12:45~	はじめの会・講演会
14:00~	講座1 3~6年理科 (裏面表上段)
15:00~	講座2 3~6年理科 (裏面表下段)
16:00~	終わりの会

当日の受付も可能 途中参加・退出もできます。教科書をご持参ください

問合せ先 佐久市立東小学校 酒啓禧 sakai1644@gmail.com

申し込み方法
「こくちーず」



講演会「理科って楽しい」を実感

小幡勝(科教協事務局長)

「理科って楽しい」と子どもたちが実感できるように、みんなで考え話し合っ、実験や観察で確かめる授業になるようにしたいと思います。そのために、子どもたちがやりたくなる課題を吟味し、その配列を考えておきたいものです。5年の植物単元と6年の月と太陽の単元を例にいっしょに考えます。5年の植物単元は扱い方によっては、子どもたちが身の回りの植物に目がいくようになります。6年の月と太陽では、月の満ち欠けがよく分かるフラフープモデルなどを紹介します。





上段講座1 下段講座2

	単元・講師	具 体 的 内 容
3 学 年	太陽とかげを 調べよう 村松兼斗	影は太陽の反対側にできます。導入で影踏み鬼をすることで、太陽と影の関係に気づかせます。この経験が予想を立てるときに役立ちます。さらに共通体験があることで、説明の理解も進みます。既習知識や生活経験を生かす授業を紹介します。
	音の性質 村松兼斗	音の伝達と振動について学習します。教科書に例示されている楽器の他に、ストロー笛や糸電話で音を出す経験を通し、触覚・視覚・聴覚の3つの感覚で音を捉えられるように学習を進めます。
4 学 年	とじこめた 空気と水の 性質 小幡 勝	空気鉄ぼうや水鉄ぼう、水ロケットなどで、空気や水の存在にふれさせておくことが、この後の学習にも生きてきます。ただ空気は捉えどころのないものなので、その重さや体積についても学習させたいと思います。
	ものの温度と体積 小幡 勝	教科書は空気を温めるところから始めますが、空気を冷やすところから始めませんか。飽和食塩水を冷凍庫に入れておくと-20℃位の寒剤ができます。そこに空気を入れた浣腸器を入れると空気の体積が小さくなるのがよく分かります。
5 学 年	台風と 天気の変化 河野太郎	台風の発生場所と動きについて、特徴的な画像を提示し学習を進めます。1学期の「天気の変化」と合わせ、子どもたちに天気を予想する力を身につけさせたいです。
	魚のたんじょう 河野瑞穂	子ども達一人ひとりがメダカに夢中になる、飼育方法を提案します。メダカの卵やシシャモなどの実物を持ち込んで観察-実験しながら授業のイメージがつけられるような講座にします。
6 学 年	植物の体の つくりとはたらき 加賀美 敏	葉のデンプン検出は、失敗の多い実験です。ホットプレートやチャック付きポリ袋を利用したデンプン検出法を体験します。子どもが主体的・効率的にデンプンを検出することができます。
	生き物どうし のかかわり 加賀美 敏	生き物が生きていくために必要な「空気」「水」「食物」のつながり（循環）について学習します。食物では、食べる、食べられるの関係（食物連鎖）をゲーム形式で楽しく学びます。

